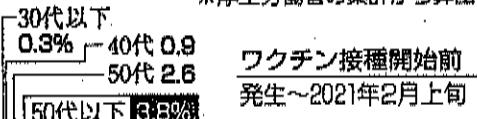
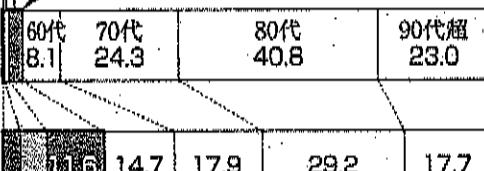


国内の新型コロナ死者の年齢別割合

※厚生労働省の集計から算出



ワクチン接種開始前
発生～2021年2月上旬



3.4% 5.6% 第5波
50代以下 20.6% 21年7月中旬～9月上旬

接種進み高齢者減

接種した高齢者の死「が
減る一方、感染力の強いデ
ルタ株の流行によって現役
世代の感染が大幅に増えた
ため、年齢分布に変化が起
きたと考えられる。専門家

新型コロナウイルス流行「第5波」で感染して死
亡した人のうち50代以下の割合は20・6%で、ワク
チン接種が始まった2月以前の3・8%と比べて
5倍以上になったことが厚生労働省の集計で分か
った。30代以下の死者は29人になり、同年代の累積
死者数63人の半数近くを占めた。

は現役世代にも早期に接種
を進めたいべきだとして
いる。

厚生労働省の集計によると
、ワクチン接種が始まる2月
上旬までに報告された性別

東邦大の館田一博教授
(感染症学)は「相対的に
40～50代の重症化や死亡が
目立つようになつたのは、
間違いない(ワクチンの効果
だ」と語る。

厚生労働省の計算によると
、今年7～8月の65歳以上の
死亡数は、ワクチン接種で約
8400人少なく抑えられ
た可能性があるとされる。別

コロナ第5波

9/15
254

死者の2割 50代以下

30代以下は29人

や年齢などが確認できた死
者55255人のうち、96・
2%が60代以上だった。最
も多いのは80代で40・8%
を占めた。

第5波に入った7月中旬
から9月上旬の期間では8
60人が死し。年齢分布は
60代以上の割合が約79・4
%まで減少するなど変化が
見られた。20代以下は1・
2%（10人）、30代2・2
%（19人）、40代5・6%
(48人)、50代11・6%（1
00人）だった。

の分析では、6月に報告さ
れた65歳以上の感染者のう
ち、ワクチン未接種者の致
死率が4・31%だったのに
対し、2回接種を終えた人
では0・89%だった。

これまでの全死者数を男
女で比較すると、男性が女
性の1・4倍で、40～50代
では4倍以上となつた。館
田教授は「高血圧など生活
習慣に起因する基礎疾患
が、男性の方が多いためで
はないか」と指摘している。
田教授は「高血圧など生活
習慣に起因する基礎疾患
が、男性の方が多いためで
はないか」と指摘している。